



# 施工計画の出題確率

表5 V施工の項目別一覧表(平成18年~令和7年)

NO	項目分類	年度																	出題数	出題確率			
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4			R5	R6	R7
1	施工計画	1	2	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	15	3.0	
2	現場管理	3	1	5	2	2	2	2	2	2	2	2	1.3	1.2	2	1.2	2	2	1.2	1.2	2	25	5.0
3	材料管理	2,21	3	1	3	3	3	3	3	3	3	3	2	3	3	3	3	3	3	3	3	21	4.2
4	各種編出												4	4	4	4	4	4	4	4	20	4.0	
5	地盤調査														5		5				8	1.6	
6	敷設工事	6	6	6	5		5	5	5	5	5	5	5	5	5			5	5	5	14	2.8	
7	土工事	7	7	4	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	20	4.0	
8	基礎工事	8	8	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	20	4.0	
9	鉄筋工事	12	9	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	20	4.0	
10	型枠工事	9	10	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	20	4.0	
11	コンクリート工事	10,11	11,12	10,11	10,11	10,11															8.0	8.0	
12	プレキャスト工事	20	19	20	12	12															4.0	4.0	
13	鉄骨工事	13,14	13,14	12,13	13,14	13,14	13,14	13,14	13,14	13,14	13,14	13,14	13,14	13,14	13,14	13,14	13,14	13,14	13,14	13,14	40	8.0	
14	木造工事	23	16	14	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	20	4.0	
15	防水工事	15	15	15	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	20	4.0	
16	左官工事	16,18		16	17	17															19	3.8	
17	ガラス・金属工事	17	17	17	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	21	4.2	
18	内装工事	19	18	18	19	19	18	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	18	3.6	
19	外装工事			19	20	20	19	20													5	1.0	
20	設備工事			21			20		20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	16	3.2	
21	塗装工事	25	20,25	22,23	22,23	22,23	22,23	22,23	22,23	22,23	22,23	22,23	22,23	22,23	22,23	22,23	22,23	22,23	22,23	22,23	40	8.0	
22	各部工事総合				21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	16	3.2	
23	施工用語			22	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	19	3.8	
24	筋交	22	23	21	※新試験制度後は1対面にて出題あり																	3	0.6
25	工事契約	24	24	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	20	4.0	
	合計	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	500	100	

No1. 施工計画

施工計画は、20年で15回の出題あり

施工計画は、過去20年間では、問題として15回、75%の出題確率です。

以下、過去問20年において、出題の多かった重要ポイントについて解説します。

## 施工計画で出題の多い6項目

- (1) 品質管理計画
- (2) 設計図書等
- (3) 地盤アンカー工法
- (4) ターンバックル付き筋かい
- (5) 軽量コンクリート輸送管の径
- (6) ネットワーク工程表
- (7) ALCパネル工事

施工計画で出題の多い6項目を解説します。

- (1) 品質管理計画
- (2) 設計図書等
- (3) 地盤アンカー工法
- (4) ターンバックル付き筋かい
- (5) 軽量コンクリート輸送管の径
- (6) ネットワーク工程表
- (7) ALCパネル工事

以下、これらについて説明します。

## (1) 品質管理計画

施行者は、品質管理を行うに当たり、**品質管理計画**を立案し、必要に応じて監理者と協議する。  
品質管理計画には、**下記事項**が含まれる。

- (1) 品質管理組織
- (2) 管理項目および管理値
- (3) 品質管理実施方法
- (4) 品質評価方法
- (5) 管理値を外れた場合の措置

品質管理計画について説明します。


施行者は、品質管理を行うに当たり、品質管理計画を立案し、必要に応じて監理者と協議する。

品質管理計画には、下記事項が含まれる。

- (1) 品質管理組織
- (2) 管理項目および管理値
- (3) 品質管理実施方法
- (4) 品質評価方法
- (5) 管理値を外れた場合の措置

## (2) 設計図書等

**設計図書等には、質問解答書、現場説明書、特記仕様書、設計図、標準仕様書が含まれるが、請負代金内訳書は含まれない。優先順位は、以下の通り。**

- |           |   |       |
|-----------|---|-------|
| (1) 質問解答書 |  | 優先が高い |
| (2) 現場説明書 |   |       |
| (3) 特記仕様書 |   |       |
| (4) 設計図   |   |       |
| (5) 標準仕様書 |   | 優先が低い |

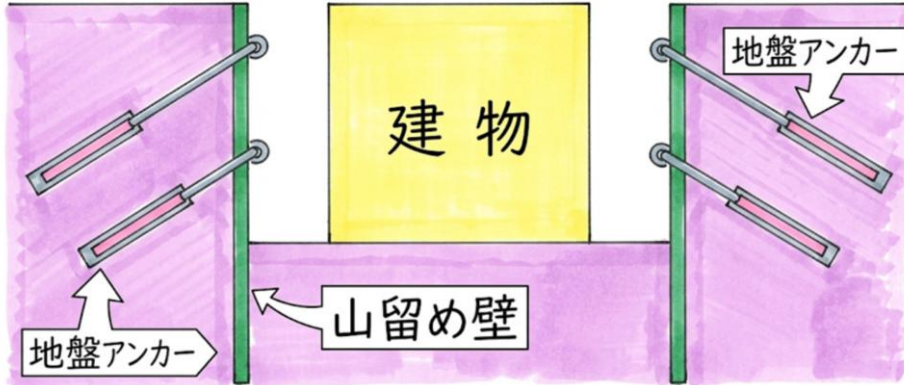
設計図書等について説明します。

設計図書等には、質問解答書、現場説明書、特記仕様書、設計図、標準仕様書が含まれるが、請負代金内訳書は含まれない。

優先順位は、下記の通りです。

### (3) 地盤アンカー工法

山留め工事において、敷地の高低差が大きく、偏土圧が作用する場合は、**地盤アンカー工法**を採用する計画が望ましい。



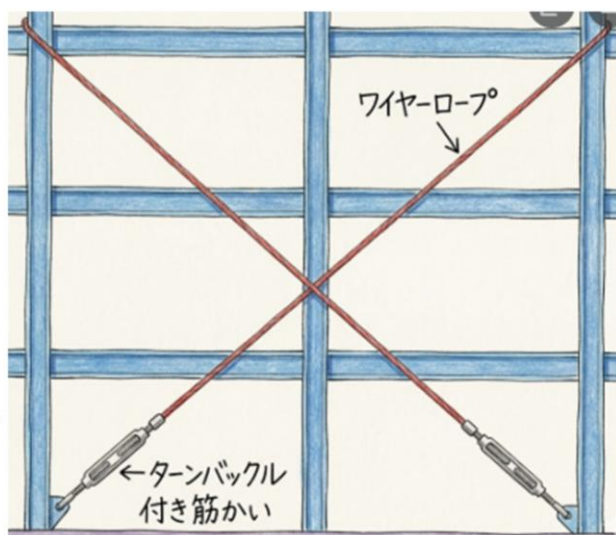
地盤アンカー工法

地盤アンカー工法について説明します。

山留め工事において、敷地の高低差が大きく、偏土圧が作用する場合は、地盤アンカー工法を採用する計画が望ましいです。

## (4) ターンバックル付き筋かい

**ターンバックル付き筋かい**を有する建築物の鉄骨の建方において、建入れ直しに当たっては、その筋かいを用いずに架構の倒壊防止用ワイヤロープを**兼用**する計画とした。



ターンバックル付き筋かい

ターンバックル付き筋かいについて説明します。  
ターンバックル付き筋かいを有する建築物の鉄骨の建方において、建入れ直しに当たっては、その筋かいを用いずに架構の倒壊防止用ワイヤロープを兼用する計画とした。

## (5) 軽量コンクリート輸送管の径

軽量コンクリートをコンクリートポンプにより行う場合、高所圧送や長距離圧送では、輸送管内での閉塞等为了避免するため、輸送管**125A**とする計画とした。

表 コンクリートポンプ輸送管の径

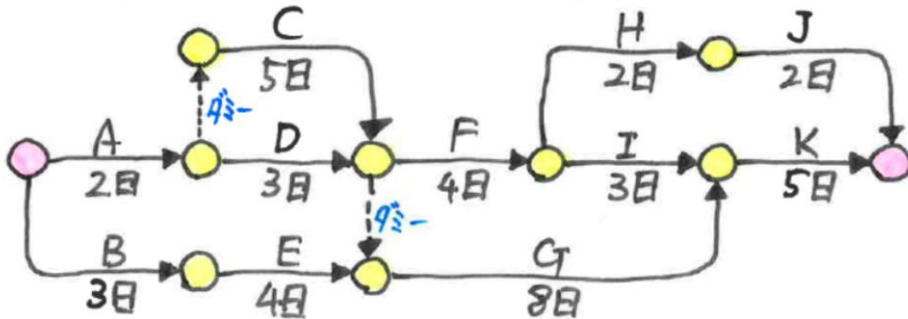
	粗骨材の最大寸法	輸送管の寸法
普通骨材	20mm、25mm	100A以上
	40mm	<b>125A</b> 以上
<b>軽量骨材</b> （高所・長距離圧送）		

軽量コンクリート輸送管の径について説明します。

軽量コンクリートをコンクリートポンプにより行う場合、高所圧送や長距離圧送では、輸送管内での閉塞等为了避免するため、輸送管**125A**とする計画とした。

## (6) ネットワーク工程表

1. この工事全体は、最短20日で終了する。
2. D作業のフリーフロートは、2日である。
3. J作業のトータルフロートは、5日である。
4. C作業が3日減少しても、別(B-E-G-K)のクリティカルパスが変わらないので、工事全体の作業日数は、20日のままで変わらない。



ネットワーク工程表について説明します。

図に示す内容で、以下は、全て正解の文章です。

1. この工事全体は、最短20日で終了する。
2. D作業のフリーフロートは、2日である。
3. J作業のトータルフロートは、5日である。
4. C作業が3日減少しても、別(B-E-G-K)のクリティカルパスが変わらないので、工事全体の作業日数は、20日のままで変わらない。

## (7) ALCパネル工事

**ALCパネル工事**の下地鋼材の検討は、鉄骨に取り付けるため鉄骨図の検討と同時に行わないといけない。



ALCパネル工事について説明します。

ALCパネル工事の下地鋼材の検討は、鉄骨に取り付けるため、鉄骨図の検討と同時に行わないといけない。

## (7) その他の施工計画

### (1) 工程表

- ・工程表の作成に当たっては、気候、風土、習慣等の**影響**を考慮した。
- ・工期全体の全体工程表は、施工の順序及び工期全体を監視できるものであり、大きな設計変更等があった場合には、速やかに**訂正**されなければならない。

### (2) 事前提出書類

- ・施工者は、部材、部品等の工場生産に**先立ち**、工場生産者に、製作図、製作要領書、製品検査要領書、生産工程表、品質管理要領書等の作成を求め、提出させる。

### (3) ひび割れの補修

- ・コンクリートの乾燥収縮ひび割れ補修は、型枠取外し後、仕上材の施工前にできる限り**長期間**経過した後に行う。

### (4) エレベーターの仮使用

- ・積載荷重1t以上の本設エレベーターを工事用として仮使用する場合、設置報告書を**労働基準監督署長**あてに提出して落成検査を受けなければならない。

その他の施工計画は、以下の通りです。

#### (1) 工程表

工程表の作成に当たっては、気候、風土、習慣等の影響を考慮した。

工期全体の全体工程表は、施工の順序及び工期全体を監視できるものであり、大きな設計変更等があった場合には、速やかに訂正されなければならない。

#### (2) 事前提出書類

施工者は、部材、部品等の工場生産に先立ち、工場生産者に、製作図、製作要領書、製品検査要領書、生産工程表、品質管理要領書等の作成を求め、提出させる。

#### (3) ひび割れの補修

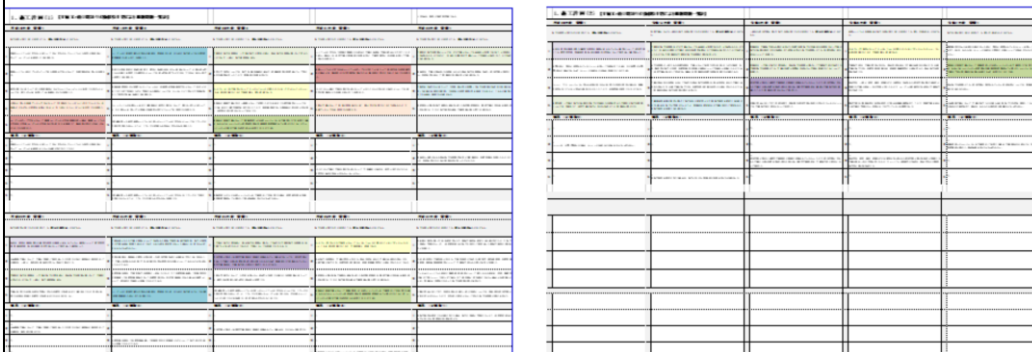
コンクリートの乾燥収縮ひび割れ補修は、型枠取外し後、仕上材の施工前にできる限り長期間経過した後に行う。

#### (4) エレベーターの仮使用

積載荷重1t以上の本設エレベーターを工事用として仮使用する場合、設置報告書を労働基準監督署長あてに提出して落成検査を受けなければならない。

# 1. 施工計画の過去問20年

## 過去問20年の**同じ色**は類似問題



**施工計画は、63問中27問  
出題確率**43%**が**類似問題****

この表は、過去問20年の項目別一覧表です。

施工計画は、過去20年で見ると、63問中、27問が類似問題です。

その出題確率は、43%が類似問題です。

全般的に学習しつつ、類似問題が出題された場合は、確実に解答して下さい。

以上で、1級建築士の学科Ⅴ、施工の「施工計画」の解説を終了します。